

第19回 とっておきの音楽祭 2019

6月2日(日) 宮城県・仙台市

・広告協賛 2018年12月 募集開始

・参加者募集 2018年12月～2019年2月15日

2019年開催スケジュール(11月現在)

3月17日	東京世田谷in烏山	初開催
3月24日	オハイエくまもと	第10回
4月27日	兵庫・篠山	第5回
5月26日	inりんくう大阪	第2回
5月26日	in Machida	第4回
6月2日	宮城県・仙台	第19回

4月(予定)	in あんなか	第4回
5月(予定)	in かのや	第9回
5月(予定)	in ひらかた	第5回
7月(予定)	in 東まつしま	第15回
9月(予定)	in ふくしま	第8回
9月(予定)	in やまがた	第14回
9月(予定)	イーハトーヴもりおか	第4回
10月(予定)	in さかい	第2回

*詳細は、各団体のホームページをご覧ください。

広告ご協力のお願い

とっておきの音楽祭は、市民ボランティアが、企業や個人からの広告のご協力と市民の皆さまの寄付で運営・開催しています。趣旨をご理解いただき、ご支援・ご協力をお願い致します。

「広告ご協力」の募集要項につきましては、事務局にお問合せくださるようお願いいたします。

第19回 広告協賛 2018年12月募集開始

実行委員・当日ボランティア募集

音楽祭の企画・準備そして当日の運営など年間を通して活動する実行委員を常時募集しています。また音楽祭の当日ボランティアも募集しています。一緒に音楽祭を創りませんか。

ご支援のお願い

NPO 法人とっておきの音楽祭の活動は、皆さまからのご寄付・会費によって支えられています。この活動が積極的に継続していくことができますように、活動の趣旨にご賛同いただき、ご支援いただけますようお願い申し上げます。

・寄付のお願い

寄付金は1年を通して募集しております。「寄付申込書」がございますので、事務局にお問合せくださるようお願いいたします。

・法人会員 入会のお願い

当法人の活動の趣旨をご理解いただき、会員として、参加・支援いただきますようお願いいたします。事務局にお問合せくださるようお願いいたします。

正会員 (総会において 表決権がありま	個人様 1口 年額 3,000円
	企業・団体様 1口 年額 10,000円
賛助会員 (総会において 表決権がありません)	個人(一般)様 1口 年額 2,000円
	個人(学生)様 1口 年額 1,000円
	企業・団体様 1口 年額 10,000円

*口数に上限はございません。

会費納入先

○七十七銀行 県庁支店 (普) 5467837

口座名 特定非営利活動法人とっておきの音楽祭

○仙台銀行 本店営業部 (普) 0094411

口座名 特定非営利活動法人とっておきの音楽祭

○郵便振替口座 記号番号 02290-8-89191

口座名 特定非営利活動法人とっておきの音楽祭

きくち

独り言

機会があるごとに、各地のとっておきの音楽祭を訪ねているが、面白いことに、それぞれに特徴がある。ところが、どこも温かみやわらかい空気と笑顔に包まれており、フィナーレでは音楽祭テーマソング『オハイエ』が歌われるのは同じだ。仙台以外で歌われているのを聞くと、思わず涙が出そうになる。「一度限りの音楽祭」ではなかったのだ、僕たちの思いが広がっているのだと。11月、二人目の孫が生まれた。この子が音楽祭で走り回る姿を想像する。そうだ、沖縄に住む孫も連れて、各地のとっておきの音楽祭を回り、一緒に『オハイエ』を歌いたい。その瞬間、年甲斐もなくまた泣いてしまうのだろうな。

オハイエ コミュニケーション



2018年12月 発行

とっておきの音楽祭全国ネットワーク

2001年、宮城県・仙台市で、とっておきの音楽祭を初めて開催しましたが、まさか今このようになっているとは、想像すらできませんでした。

ひとつは、18回も継続してきたことです。2001年のガイドブックをはじめ全ての記録には、『第1回』という言葉はありませんでした。前号でも触れましたが、「たった一度だけの音楽祭」のはずだったのです。それが多くの皆さんの熱意で翌年開催を決意し、今年で第18回を迎え、2020年には第20回を迎えることとなります。あらためて感謝申し上げます。

そしてもうひとつ。全国各地で、開催されるようになることは、これも誰が想像できたでしょうか。私たち宮城県・仙台市を含めて、全国各地21か所で開催され、来年3月には東京都世田谷区でも開催決定し、さらに続々と開催企画の相談が持ち込まれています。仙台の音楽祭には毎年、各地から来ていただいております。また近隣同士の開催地では交流をして

いますが、全国の仲間たちがより密な協力関係にならないかと、去年呼びかけ、第17回前日に設立準備総会が開催され、意見を交わした結果、今年6月2日、第18回前日に、『とっておきの音楽祭全国ネットワーク』が正式に設立しました。大きな目的は、音楽祭への理解を深めるための活動と、それぞれの主催者が安定かつ継続開催できるように相互連携・協力していくことにあります。まだまだ具体的な活動には至っていませんが、必ず強力なチカラになると信じています。現在の大きな目標は、2020年に『とっておきの音楽祭 JAPAN』の開催です。わずかですが、今、一歩一歩着実に進行しています。このネットワークの活動と2020年をご期待ください。これからも皆様のご支援・ご協力をお願い致します。

NPO 法人とっておきの音楽祭

理事長 菊地昭典

活動基本方針

☆活動目的である「心のバリアフリーを実現するための活動」と「障害のある人・子ども、高齢者などの社会的自立の支援」を中心とした活動を展開していきます。

☆宮城県・仙台市で開催する「とっておきの音楽祭」を主催し、運営・開催を安定的に継続していきます。

☆「表現活動サポート事業」を定期的に行い、障害のある人・子ども、高齢者などの表現活動を日常的に行える場づくりを行います。

活動内容

☆とっておきの音楽祭 主催・運営

☆障害のある人・子どものアーティスト活動サポート 表現ワークショップ開催 / ワークショップ講師派遣 / ドラムサークル

☆障害のある人への理解を深めるイベント、ライブ、コンサート開催—とっておきの音楽祭キャラバン(出前コンサート)などの主催 / 行政、他団体との協働、助成事業

☆とっておきの音楽祭全国ネットワーク

☆障害のある人・子どものアーティスト、パフォーマー育成

特定非営利活動法人とっておきの音楽祭

〒980-0014 仙台市青葉区本町 2-9-3-6F

TEL/FAX022-265-0980

mail: info@totteokino-ongakusai.jp

公式サイト: http://totteokino-ongakusai.jp/

主な活動 2018年1月～12月

☆3.11 ソレカラ～障害者・福祉職員の「あの日」と「ソレカラ」

1月17日 出演者派遣

☆みやぎ社会貢献大賞 授賞式

2月2日

☆とっておきの音楽祭全国ネットワーク設立総会

6月2日

☆とっておきの音楽祭 2018

6月3日



☆Challenged Open!2018 障がい者働きがいフェア 東北

6月19日 出演者派遣

☆TOGETHER ACTION PROJECT= TAP3

4月14日～8月19日 全5回

仙台市との協働事業「表現活動による障害者差別解消・障害理解の促進に関するPR事業」



☆定禅寺ストリートジャズフェスティバル

9月8日、9日 ステージ運営協力

☆東京オリンピック・パラリンピック担当国務大臣

とっておきの音楽祭 JAPAN 企画説明

9月19日



☆イーハトーヴとっておきの音楽祭りおか

9月30日 ステージ運営協力

☆市民がつくる音楽祭ネットワーク @ 横浜

10月8日 パネラー参加

☆東京都オリンピック・パラリンピック準備局

とっておきの音楽祭 JAPAN 企画説明

11月8日

☆仙台ゴスペルフェスティバル

11月10日 ステージ運営協力

先達の思いを後世に

とっておきの音楽祭 SENDAI のメイン会場である仙台市役所前市民広場。その東側にある勾当台公園は仙台市民にはおなじみの場所ですが、ちょっと変わった地名の由来はあまり知られていません。「勾当」とは中世から近世にかけて日本の官職であった目の不自由な人、つまり盲人の官位の一つで、検校、別当に続く3番目の序列になります(ちなみに最後が座頭です。座頭市で有名ですよ)。江戸時代初期、その官位をもった盲目の狂歌師「花村勾当」が当時の仙台藩主伊達政宗公に寵愛され高台に屋敷を与えられたことから「勾当台」と由来されたとされています。

時は進み明治時代。当時の仙台の街を闊歩していたのが「仙台四郎」です。四郎は知的に遅れがあり会話能力が低かったと言われていたのですが、訪れた店は商売繁盛になったと言われていた。今でも肖像画が仙台市内の店舗に飾られるなど誰もが知る仙台の大スターです。

さらに時は進み昭和40年代後半、高度成長期の陰で公害問題が表面化し、トップダウンの都市計画からボトムアップのまちづくりが叫ばれてきた頃、仙台では「みんなと同じように街に出たい!」という車いすユーザーの声が上がりました。当時の仙台、いや日本全体がバリアフリーという概念が無く、車いすでの外出は夢のまた夢。自宅や施設から一歩も出た事が無いという人の方が当たり前の時代でした。声を上げたユーザーは、市内の大学生とともにまちづくり運動を始めます。ほんの数人ではじまった活動は少しずつ芽を出し始め、メディアにも取り上げられるようになると、人里離れていた施設に入所せざるを得なかったり、家族の庇護の下に置かれていた全国の障害者に大きな影響を与え、瞬く間に全国に波及します。それに応えた仙台市は車道と歩道間の切り下げ工事、公共施設へのバリアフリートイレの設置などを進めました。その結果、仙台市は1973(昭和48)年、厚生省(当時)から全国初の「身体障害者モデル都市」に指定され、障害者を主体とした「生活圏拡張運動」が国をも動かしたとして、仙台は「福祉のまちづくりの発祥の地」と呼ばれるようになりました。

このように仙台の歴史を紐解くと、障害者が確かに歴史上に存在し、当事者の声でつくられてきた街だということがわかります。

2020年に20回目の節目を迎える仙台のとっておき。先達の思いを後世に繋げていくために、再び仙台から全国へ音楽のチカラでムーブメントを起こしていきたいと思えます。ご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします!



とっておきの音楽祭
実行委員会 SENDAI
実行委員長 伊藤清市

希少難病として生まれ以後車いす生活を送る。平成24年から実行委員長を務める。NPO法人仙台バリアフリーツアーセンター理事長、東北学院大学非常勤講師、精神保健福祉士、社会福祉士

とっておきの音楽祭の仲間たち①

オハイエくまもと 10周年

「とっておきの音楽祭 in Sendai」の記録映画「オハイエ!」上映会を浅野史郎元宮城県知事からの依頼で熊本で開催し、それを見て素敵な音楽会!と感動した仲間たちが「オハイエくまもと」を2009年4月に設立し、2014年にはNPO法人に認定。まず障がいのある人たちと音楽の練習を始めオハイエ音楽隊を結成し練習を積み、人権フェスタ、24時間テレビ、震災後は益城町での被災地復興支援コンサートなどで演奏し、活躍の場は増えてきました。その発表の場でもあり障害のある人もない人も街中で音楽を楽しむ「とっておきの音楽祭」を年に1回3月に熊本城界隈の中心街で開催しています。お陰様で来年設立10周年を迎え、オハイエ音楽隊も成長しました。又東北震災後は募金集めて東北地方を応援させていただき、



りんくう大阪 初開催

平成30年5月27日「第1回とっておきの音楽祭 in りんくう大阪」は、快晴のもと泉佐野市で産声をあげました。障がいや国籍、あらゆる垣根を超えて誰もが参加できる音楽祭を作りたいとの思いから開催を決意し、有志を募り、実行委員会を結成したのが、開催日の半年前。

きっかけは、平成29年6月「とっておきの音楽祭全国ネットワーク」の設立準備ミーティングに参加させて頂いたことにあります。

全国各地で開催する実行委員会の皆様の運営に関する苦労話や継続のための課題など、楽しい事ばかりではない主催側の本音なども聞かせて頂き、大変さを実感しました。ただ、どなたの顔にも、それらを微塵にも感じさせないやりがいや達成感などが表れ、「できるよ!」「やってみることよ!」の言葉に押しされ、帰阪後開催に向け仲間集めを開始。



今回は熊本が震災に遭いすぐチャリティコンサートでの募金いただき、お互いに支え合っています。来年の3月24日は市内9カ所で桜咲く頃第10回とっておきの音楽祭を開催し、街中に音楽が流れ、笑顔があふれることでしょう。

また6月2日にはとっておきの音楽祭のご縁でフィンランド在住の復活のピアニスト館野泉氏親子、あさぎり町のピアニスト月足さおり氏と奇跡的に繋がり、10周年記念コンサートを開催し命の音色の響きを届けたいと思います。私も急な病で闘病しましたが3月、6月に向けて一同と共に準備に励んでいます。

NPO法人オハイエくまもと

理事長 入部 祥子



準備に関しては、菊地理事長はじめ事務局の皆様にお世話をおかけしますが、おかげ様で、りんくうタウンの6会場、約80団体によるダンスや歌、演奏などで、音楽と笑顔あふれる第1回目を開催することができました。

お天気に恵まれたこともあり、出演者や来場者から次回の開催を待ち望む声をたくさん頂きました。

「第2回とっておきの音楽祭 in りんくう大阪」は2019年5月26日に開催!!

(一社)にぎわい夢創りプロジェクト

「とっておきの音楽祭 in りんくう大阪実行委員会」

実行委員長 藤田純子

